

## 市川ナショナル(N)チーム結成規程

平成 28 年 4 月  
市川市バドミントン協会

**定義** 本年度の市川市民を代表するトップレベルの選手集団。愛称を「Nチーム」とする。

**条件**

1. 本協会登録会員であること
2. 市川市内に住民登録のあること
3. N練習に参加できること

**目的**

1. 強化練習  
Nチームメンバーは、ハイレベルのチーム練習の中で互いにライバルとして競い、個人の技術を向上させ、かつチーム力（団結心）を培う。
2. 大会参加（「市川市代表選手派遣大会における選手選考規程」参照）  
①千葉県民体育大会、②市川 Special 大会  
③千葉県郡市リーグ大会、④県総合団体戦等  
（①②は全員参加、③は指名参加、④は自発的参加）
3. 精神… 「夢を追いかける(た)者は、また夢を与える人でもある」  
Nチームメンバーは、市川市に係わるバドミントン活動の場においては、運営に積極的に協力し、会員から親しまれ尊敬されるよう努める。  
（市川Sオープン、春秋個人戦、夏冬団体戦、混合戦の各大会に積極参加）  
Nチームメンバーは、個人差はあっても市川を愛する気持ちを持ち、己の向上だけでなく、会員や後進の指導に積極的に協力する。  
（各種講習会、スポーツ教室に積極的に協力）

**構成**

- 一般：年齢に関わらず下記の方法により選考された者
- ジュニア：教職員中学高校連盟及びジュニア連盟の推薦を受けた者
- 学生育成枠：中高生（申出制）で、役員（理事長、担当副理事長。以下「役員」という。）の判断により将来性が高く評価され、今後の市川市に貢献出来る可能性を有する者（男女各5人程度）

## I. Nチーム一般メンバーの選考方法

男女各 10 人程度を下記のとおり、大会結果を基に選考枠内でメンバー入りを承認する。

- ・前年度秋季市民大会シングルス上位者より 1～2 人。
- ・ 〃 秋季市民大会ダブルス上位者より 1～2 組。
- ・前年度市民ダブルス大会上位者より 1～2 組。
- ・前年度混合ダブルス大会上位者より 1～2 組。
- ・本年度春季大会ダブルス上位者より 1～2 組。
- ・本年度代表選手最終選考会上位者より 1～2 組。

※以上の選考で総数に不足がある場合には、上記各大会の成績を総合判断して人員を補充する。

下記の実績を持つ選手、又は同等以上の実力と認められる選手は、随時メンバー入りを承認する。

- ①全日本総合選手権、または国体の出場経験者。
- ②直近の全日本社会人選手権、全日本学生選手権（個人戦）、または関東総合選手権において、ベスト 32 または 3 勝以上。
- ③直近の全日本社会人千葉県予選、国体千葉県予選、または千葉県総合選手権（個人戦）において、ベスト 4 または 3 勝以上。

## II. その他

- ・チームは、第 1 回練習日に結成し、郡市リーグ大会終了をもって解散する。
- ・一般メンバーは全練習に参加することを原則とし、ジュニアは各連盟理事の指示、及び学生育成枠については役員の判断により練習に参加することができる。
- ・練習日程については、別途決定する。
- ・ビジターは役員の判断で受け入れることができる。参加費については、初回は無料、以後については有料（700 円）となる場合がある。なお、前年度 N メンバーについては、練習の参加を随時可能（無料）とする。
- ・一般メンバーについては、個人戦本大会（春季ダブルス大会、秋季シングルス大会、同ダブルス大会、混合ダブルス大会）の参加ランクを 1 部（混合ダブルス大会は 1 部または 2 部）とする。ただし、大会当日において満 40 歳以上の者については、2 部（混合ダブルス大会は 3 部）エントリーを認める。